

(学校用)

様式 A-1

平成 27 年 11 月 11 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 刈谷高校 吉田 直生
2. 講師氏名: Dr. Gabriele TROVATO
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 27 年 11 月 20 日 (金) 16 : 00 ~ 18 : 30
5. 参加生徒: 1 年生 28 人、 2 年生 0 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 28 人)
備考: (例 : 理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文)
(和文) : 社会的コンテキストを考慮したヒューマノイドロボットの外観デザイン設計と行動生成方法
7. 講演概要:
 - ・イタリアの生活について
 - ・ロボットの開発について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例 : プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクターによる講演
 - (3) 通訳 (例 : 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
本校英語教員によるサポート、スライド内の日本語
 - (4) 事前学習時使用教材 (事前学習を行った場合のみ)
概要、キーワードを示したプリント配布
10. 学校からの支給経費 (該当がある場合) : 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: